

公益財団法人 Wesley Foundation 事業報告書

2013年度 (2013年4月～2014年3月)

国連の難民救済、在日外国人の心のケア、NGOの公益活動等の際に、当施設を低廉もしくは無償で貸与したほか、下記のプログラムを主催、共催または支援した。

【国際プロジェクト】

- (1) キリスト教教育および宣教に携わるアジア女性のためのリーダーシップ研修
(共催) 2013年6月24～27日 インドネシア

インドネシア、フィリピン、韓国、日本でキリスト教教育や宣教に携わる女性たちが、それぞれの経験を報告した。それを通じて、リーダーシップを学び、今後の課題について話し合った。日本からは、牧師2名と神学生2名を派遣、Wesley Foundationから1名が講師として参加した。参加者50名。

- (2) 韓国で平和を考えるセミナー (支援) 2013年7月23日～8月3日 韓国

アメリカ、日本、韓国より45名の女子大学生が参加し、アジアと世界の平和問題について学ぶと共に、国際交流を行った。日本から学生3名とスタッフ1名を派遣した。

- (3) 福島県在住青少年のサマーキャンプ (支援)
2013年7月24日～8月7日 アメリカ

福島県在住の高校生6名および引率者1名とWesley Foundationから1名が、合同メソジスト教会カリフォルニア教区が主催するアジア系高校生のキャンプに参加し、国際理解と交流を深めると共に、英語によるプレゼンテーションで震災の経験や被災の状況を伝えた。サンフランシスコとロサンゼルスでは、ホームステイを行った。

- (4) 「国際移住と開発に関するハイレベル対話」関連セミナー (支援)
2013年9月29日～10月5日 アメリカ

ニューヨークで開催された国連「国際移住と開発に関するハイレベル対話」に合わせ、合同メソジスト教会婦人部が、現状と課題を学び合うセミナーを開催した。世界各地で移民問題に取り組んでいるNGOの女性リーダー25名の参加者のうち、日本から2名を派遣した。

- (5) アジアの若い女性のためのリーダーシップ研修 (共催)
2013年12月26日～2014年1月8日 フィリピン

若いアジア人女性を対象としたアジアが抱えている社会問題(貧困、差別、人身売買、戦争と人権、移民と労働問題など)についての話し合い、ワークキャンプや国際交

流を通じてリーダーシップを学ぶトレーニングをフィリピンで開催。13 カ国から 45 人が参加し、日本から 7 名を派遣。韓国との共催。

(6) 東アジア地区セミナー（支援）2010年 3月 26～29日 シンガポール

メソジスト教会婦人部世界連盟および合同教会婦人部による、4 年ごとに開催されるセミナー。アジア 9 カ国から約 300 人の女性が参加し、リーダーシップ育成への今後の課題と抱負を語り合い、また国際交流を行った。Wesley Foundation から日本人 4 名と講師 1 名を派遣した。今回のセミナーは特に次世代のリーダーシップに焦点が当てられたので、日本からの参加者のうち 3 名を 35 歳以下とした。

【国内プロジェクト】

(1) 児童労働問題を学ぶ（共催） 2013年 4月 26日

Free the Children Japan から講師を迎え、世界でおこなわれている児童労働について学んだ。プレゼンテーション、シミュレーションゲーム、ディスカッションを通して自分たちができる支援活動は何かを考えた。出席 11 名。

(2) 学生によるプレゼンテーション（共催） 2013年 5月 31日

ユース・フォーラム メンバーによる JICA ネパール事務所での研修報告および青山学院大学ボランティアグループによる「Clean Up Campaign in Nepal」の活動報告のあと、開発支援の可能性と課題を話し合った。出席 20 名。

(3) シリア情勢を学ぶ（共催） 2013年 6月 15日

内戦が続き深刻化しているシリア難民の現状を学ぶ講演会。平山恵教授（明治学院大学）よりシリア情勢報告、ヨルダン・シリア難民キャンプで活動を行った学生よりキャンプでの活動報告を聞いた。明治学院大学による「1 Day for Others」の企画と共催。出席 20 名。

(4) 平和を考えるセミナー（広島および各国）（支援） 2013年 7月 31日～8月 19日

広島女学院大学が主催した平和セミナーとカンボジア、フィリピン、タイの何れかの国でのフィールドワークを含めたグローバル・スタディーを実施した。14 カ国から約 40 名および Wesley Foundation からアシスタント 1 名が参加した。海外から参加した学生への参加費用を支援した。

- (5) ストレス、トラウマ、そして燃え尽き症候群（主催） 2013年7月26日
年齢を重ねることとよい終わりを迎えること（主催） 2013年7月27日

ボランティアや介護者へのストレスおよびトラウマに対する訓練のため、臨床心理学者ジョー小沢氏による全2回の講演会。2日間で60名以上の参加があり、活発な質疑応答が行われた。

- (6) ワークキャンプ2013@アジア学院（主催） 2013年9月9～11日

栃木県にあるアジア学院で、農作業や酪農作業を通じて有機農業の実際を体験した。また、アジア学院の留学生との国際交流を行った。参加者6名。

- (7) 草の根活動の実情と問題点～アジア・アフリカからの現状報告（主催）
2013年9月24日

草の根活動を展開する活動家ジュディス・F・ダカ ジョン・ニョンド夫妻（ザンビア）とドナルド・ポール氏（ミャンマー）による現地での体験と課題の講演会。参加者7名。

- (8) チャリティーイベント：ルイス・ヴァルチュエナ国際人道主義写真展（主催）
2013年9月27～29日

国際人道支援写真コンクール入賞作品の展示とシリアで活動している世界の医療団の現地スタッフのビデオ・プレゼンテーションを通じて現場の状況を学んだ。オープニング・レセプションには、50名ほどが出席し、シリア料理やクラフトを楽しみながら、シリアでの人道支援活動を支援した。

- (9) スポーツを媒体に社会を変える（主催） 2013年10月4日

スポーツを媒体にした社会変革を目指すNPO“Sport for Smile”の創設者、梶川美枝氏による講演会。考えやアイデアを実践に変えていった自らの体験談をもとに、同団体のミッションと働きを学んだ。参加者10名。

- (10) 渡辺総一が描く聖書の世界「十戒を描く」（主催） 2013年10月18日

クリスチャンアーティスト渡辺総一氏による講演会。「十戒」をテーマにした作品を鑑賞しながら聖書の世界を描く経験を聞いた。2回シリーズの1回目。参加者5名。

(11) One World Futbol Project (主催) 2013年11月14日

NPO “One World Futbol Project” (耐久性に優れたつぶれないサッカーボール) の日本支部代表高木将氏による講演会。スポーツを通しての社会変革や同団体の活動に至った理由や経験談を聞いた。参加者 6 名。

(12) 神の家族の子育てとは (共催) 2013年11月16日

石丸昌彦精神科医による講演会を日本基督教団全国教会婦人会連合との共催で開催。信仰を基にした子育ての大切さについて学んだ。参加者は子ども 2 名、大人 20 名。

(13) 渡辺総一が描く聖書の世界 「主の祈りを描く」 (主催) 2013年11月22日

クリスチャンアーティスト渡辺総一氏の講演会の 2 回目。今回は「主の祈り」をテーマにした作品を鑑賞しながら聖書の世界から学んだ。参加者 15 名。

(14) スマイル・プロジェクト (主催) 2013年12月6日

世界の医療団からラオスに派遣された看護師関麻衣氏による講演会。医療援助の現場での体験と世界の医療団の働きを聞いた。参加者 20 名。

(15) Start It Out: ソーシャルチェンジの種をまこう (主催) 2014年3月1~31日

グローバルな市民として社会を変えたい、そして自分のソーシャルチェンジのアイデアを形にしたいと思う学生のためのソーシャルサービス・コンペティション。入賞者には、活動が始めるための資金の一部と、国際機関や NPO/NGO、財団等の専門家よりアドバイスを受ける機会を提供する。審査結果発表は 7 月。

(16) Generation Transformation: 若者によるミッション活動 (主催)

2014年3月13日

合同メソジスト教会世界宣教部エリザベス・リー氏による講演会。若者によるミッション活動のプログラム、Generation Transformation の説明を聞いた。この説明会は神戸と東京の 2 ヶ所で行われた。参加者 18 名

(17) 祈りのたて琴 (主催) 2014年3月20日

「プレカリア」の創設者であるキャロル・サック氏によるハーブ演奏と講演。ハーブ演奏を通してのターミナルケアについて話を聞き、音楽と静寂による癒しと安らぎを体験した。参加者 25 名。

(18) ユースフェローシップ (主催) 2014年3月21日

英語による聖書の学びや賛美の交流会。今回のテーマは受難節とイースターで、それぞれの意味やこの時期に行われる風習を学んだ。参加者 23名。

(19) 人身売買と児童労働講演会 (共催) 2014年3月28日

フィリピンの元児童労働者で人身売買の被害者 2名による講演会。講演後、参加者による話し合いを行った。児童労働問題に取り組むフリーザ・チルドレンと共催。参加者 40名。

【その他の支援プログラム】

アジア学院の研修生への農業指導者研修費補助
国際協力 NGO センター (JANIC)
明治学院東村山高校被災地ボランティア活動
Not for Sale : 人身売買大国ニッポンの現実
クリスチャン女性の英語で聖書を読む会
青山学院大学夏期ボランティア活動
青山学院女子短大夏期韓国セミナー
ふくしま-こうべ 子どもプログラム
日本基督教団神奈川教区 福島家族キャンプ
日本基督教団日米ユースキャンプ
日本基督教団日独ユースキャンプ
ポラリス : 人身取引被害者支援講座
ARI 40周年記念シンポジウム
ARI 西日本キャラバン
TELL Parenting Seminar
Women's Conference
青山学院女子短大フィリピンでのボランティア活動

以上